

涼しげな釣鐘形のカンパニュラ。

< 植物名 >

カンパニュラ
ホシハルスキアナ

水やり

加湿は立ち枯れ病の原因となる為、鉢土の表面が乾いた頃に水やりをする。

置き場所

日当たりと排水が良く、中性から弱アルカリ性の土壌を好む。

用土肥料

基本的には多肥を避け、元肥だけ施す(但しイソフィラは、追肥が必要)。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

株分け、挿し木、種まき

冬越し

耐寒性のあるものとなないものがある。

使い方 鉢植え、花壇、ロックガーデン、切花

学名 Campanula poscharskyana

英名

属名 ホタルブクロ

科名 キキョウ

性状(分類) 多年草

原産地 東ヨーロッパ

花の色 淡青紫

開花期 初夏～秋

購入時期

草丈 5～90 cm

ID 676

季節 夏 秋

JFコード 43206



冬越しと置き場所

日当たりと排水が良く、中性から弱アルカリ性の土壌を好む。種類によって性質も様々だが、一般的には冷涼で乾燥気味を好み、夏は半日陰などで育てる。秋遅くに植え、まだ根が定着していない株は、霜で根が持ち上げられるのを防ぐ為、マルチングする。

その他の解説

耐寒性のあるものとなないものがある。基本的には多肥を避け、元肥だけ施す(但しイソフィラは、追肥が必要)。

特徴1

涼しげな釣鐘形のカンパニュラは、ヨーロッパでは古くから親しまれてきた。この属には約250種があり、自生地も様々で、種類も豊富。加湿は立ち枯れ病の原因となる為、鉢土の表面が乾いた頃に水やりをする。

特徴2

涼しげな釣鐘形のカンパニュラは、ヨーロッパでは古くから親しまれてきた。この属には約250種があり、自生地も様々で、種類も豊富。属名は花の形にちなんでラテン語の"鐘-campana"を元に命名された。イングリッシュガーデンに最適な、高性で野趣があるラブンクロイデスや、丈夫なグロメラータ、多花性で丈夫なベルフラワーなどがある。